

鈴木順子

## ふたごのほし

ちきゅうから  
ずっととおくに  
ふたごのほしがいた  
ふたごはもんどうをしてそだった  
ほしたちは  
あかいひかりのなかで  
としおいたほしから  
いきるちえをまなんだ  
これからうまれるほしは  
うちゅうぐものなかで  
ちいさなあおいひかりをはなった  
ふたごはいもうとのために  
ゆりかごをよういした  
きょうのもんどうは  
よくはなんのためにあるか  
ふたごのあには  
はんえいのためとこたえ  
ふたごのおとうとは  
すいたいのためとこたえた  
あたらしいほしが  
いまうぶごえをあげた